

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
堺市北区地域子どもの居場所づくり支援事業		北区役所 企画総務課			
事業目的	事業内容	活動指標	R03	R04	R05
長期休業中や放課後などに身近な地域において子どもたちが気軽に立ち寄ることができ、異年齢、異世代との交流や様々な体験ができる子どもの居場所づくりを促進させるため、居場所づくりに取り組もうとする団体に対して財政的な支援をすることを目的とする。	校区自治連合会及び校区自治連合会が運営に関与する団体を対象に、子どもの居場所開設に要する経費の一部を補助するもの。	補助金交付団体数	3	2	3
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<input type="radio"/> 本事業を通じて、身近な地域において子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所が開設されることにより、地域で子どもたちを見守る人が増え、子どもが健やかに育つ環境が整備されることから妥当性のある事業である。	<input type="radio"/> 補助金の交付対象は、校区自治連合会及び校区自治連合会が運営に関与する団体であることから協働で事業を実施している。	<input type="radio"/> 本事業は、子育て世帯が多く居住するという北区の特性に応じた事業であり、子育てしやすいまちの実現につながる取組である。	<input type="radio"/> 本事業を校区自治連合会及び校区自治連合会が運営に関与する団体に運営していただくことにより、異世代・異年齢交流にもつながるとともに、地域の方々が持っているノウハウを活用していただき、子どもを見守る人を地域で増やすことができるなど、効率的な環境整備につながる。		
⑤自立発展性	総合評価				
<input type="checkbox"/> 開設場所の経費や子どもたちに提供するプログラムにかかる費用など、区が補助金として支援していくことが妥当と考えるが、区民が主体的に取り組み、区民主導の事業に発展していく可能性はある。	<input type="radio"/> 子どもの居場所づくりにおける経費的な負担を軽減し、運営を支援することにより、本事業を通じて子どもと地域の方との交流が促進され、つながりが生まれることで子どもたちが健やかに育つ環境が整備されるなどの成果があった。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 <input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 廃止	今年度は、区内で子どもの居場所を開設した3つの団体に対して補助金を交付し、子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所づくりを推進した。近年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開設を中止する団体があったことに加え新規の開設相談もなく、実績は低調で推移している。次年度も既存事業を継続するとともに、引き続き事業周知を行い、新たな居場所開設をめざす。				